

2010年3月12日

本資料は、サノフィ・アベンティス社(フランス、パリ)と Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A. が
3月9日(現地時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳・編集したものです。

本資料の正式言語はフランス語・英語であり、その内容および解釈については両言語が優先します。

<http://www.sanofi-aventis.com> をご参照ください。

サノフィ・アベンティスとMerck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A. 動物用医薬品分野のグローバルリーダー企業を創設

ーサノフィ・アベンティスとMerck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.との
折半出資によるジョイントベンチャーで
メリアル社とインターベット/シェリング・プラウ社を統合するオプションを行使ー

フランス・パリおよびニュージャージー州ホワイトハウスステーションー2010年3月9日ーサノフィ・アベンティス (EURONEXT:SAN および NYSE:SNY)と Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A. (NYSE:MRK)は同日、サノフィ・アベンティスがメリアル社と Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.の動物用医薬品事業部門であるインターベット/シェリング・プラウ社を統合するオプションを行使し、動物用医薬品分野のグローバルリーダー企業を創設することを発表しました。

この新たなジョイントベンチャーは、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.とサノフィ・アベンティスの折半出資となります。新しい動物用医薬品ジョイントベンチャーの設立は、最終合意が成立し、米国、ヨーロッパ、およびその他の国における独占禁止審査を通過し、通例の取引完了条件が満たされることが条件となります。取引は、今後約12カ月以内に完了する見通しです。

サノフィ・アベンティス最高経営責任者(CEO)のクリストファー・A・ヴィーバッハーは、次のように述べています。「来たるメリアル社とインターベット/シェリング・プラウ社との統合は、サノフィ・アベンティスが Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.とともに、成長中の戦略的セクターである動物用医薬品分野におけるリーディングカンパニーを創出するための絶好の機会です。Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.との協力により、ペットおよび産業動物セグメントで、より幅広い改良された製品を提供できるものと確信しています。今回の取引も、サノフィ・アベンティスに持続的な成長をもたらす多様化戦略に沿ったマイルストーンの一つです」

Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.の会長兼社長兼最高経営責任者(CEO)のリチャード・T・クラーク氏は、次のように述べています。「Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.は、60年以上にわたって動物用医薬品事業を展開してきましたが、このたび新たなジョイントベンチャーを通じて、多様なポートフォリオを増強し、成長に向けて競争力のある新しいグローバル企業を創出することになりました。この新たなジョイントベ

ンチャーは、生産者、獣医師、ペットオーナーの方々を含む多くのお客様のために、医薬品と生物学的製剤の分野において、動物用医薬品およびサービスの幅広いポートフォリオを創り出し、顧客中心という Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.のコミットメントを果たします。計画中のジョイントベンチャーでは、グローバルな技術と専門知識に関して魅力的な地理的ネットワークを確保し、地域によって異なるお客様のニーズに基づいたソリューションを提供していきます」

メリアル社の企業価値は 80 億ドル、インターベット／シェリング・プラウ社の企業価値は 85 億ドルに固定されているため、折半出資のジョイントベンチャーを設立するにあたり 2 億 5,000 万ドルの調整額を Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.に支払うこととなります。また、2009 年 7 月 29 日に締結された契約の条件に基づき、サノフィ・アベンティスは 7 億 5,000 万ドルの追加額を支払います。借入金その他の負債の調整額を含むすべての支払いは、取引完了時に行われる予定です。この新たなジョイントベンチャーでは、医薬品と生物学的製剤の分野において、動物用医薬品およびサービスの幅広いポートフォリオを提供すると共に、世界中のあらゆる国と分野で成長機会を活用していきます。

世界的な動物用医薬品市場は、2008 年に 190 億ドル規模に達しました。売上全体に占める割合は、コンパニオンアニマル用製品が 40%、産業動物用製品が 60%となっています。この市場は、動物性タンパク質に対する需要の高まりや、コンパニオンアニマルのヘルスケアに対する消費者の根強いニーズを受けて、今後 5 年間に年間約 5%のペースで成長するものと期待されます。

両社は、取引完了までは、メリアル社とインターベット／シェリング・プラウ社がそれぞれ独立して事業を展開していくことを発表しています。

Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.について

現在、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.は世界中が健康であるための努力を続けています。医薬品、ワクチン、生物学的療法および一般向けならびにアニマルヘルスケア製品の提供を通じてお客様と協力し、世界 140 カ国以上の国で事業を展開して革新的なヘルスケア・ソリューションを提供しています。さらに、さまざまなプログラムを通じて医薬品を必要とする人々への医薬品の寄付や供給を行い、医薬品へのアクセスを推進する活動に積極的に取り組んでいます。「Merck. Be Well.」詳細については、<http://www.merck.com/> をご参照ください。

サノフィ・アベンティスについて

世界をリードする製薬企業の一社であるサノフィ・アベンティスは、医薬品の創薬発見・開発・販売を通じて、人々の生活の質の向上に取り組んでいます。サノフィ・アベンティスは、パリ(Euronext: SAN) およびニューヨーク(NYSE: SNY)に上場しています。

インターベット／シェリング・プラウ社について

インターベット／シェリング・プラウ アニマルヘルス社(本社:オランダ・ボクスメール)は、動物用医薬品の研究開発・製造・販売に従事しています。すべての主要な家畜およびコンパニオンアニマルについて、パフォーマンスを支える製品から病気を予防・治療・管理するための製品まで、幅広く革新的な動物用医薬品ポートフォリオをお客様に提供しています。インターベット／シェリング・プラウ アニマルヘルス社は、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.が完全所有する事業です。インターベット／シェリング・プラウ アニマルヘルス社の詳細については、www.intervet.com およびwww.merck.com をご参照ください。

メリアル社について

メリアル社は世界有数の革新的な動物薬企業であり、多くの動物の健康、福利、パフォーマンス改善のための非常に幅広い製品を提供しています。メリアル社は約5,700人の従業員を擁し、世界の150カ国以上に事業を展開しています。1997年に設立されたメリアル社は、動物用医薬品の分野でトップクラスの企業であり、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.とサノフィ・アベンティスが折半出資するジョイントベンチャーでし

たが、2009年にサノフィ・アベンティスがMerck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.の保有するメリアル社株式を40億米ドルの現金で取得し、サノフィ・アベンティスの完全子会社となりました。詳細については、www.merial.com をご参照ください。

Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.の将来に関する記述についての注記

本状は、米国の1995年私的証券訴訟改革法(the Private Securities Litigation Reform Act of 1995)の免責条項で定義された「将来に関する記述」が含まれています。これらの記述は、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.と旧シェリング・プラウ社の提案された統合による利得に関する記述などが含まれ、将来の財務と営業結果、会社の連結計画、目標、期待と意図、並びに歴史的事実ではないその他の記述が含まれています。こうした記述は、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.の経営陣の現時点での信条と期待に基づくもので、相当のリスクと不確実性が含まれています。実際の成果が、将来に関する記述で述べたものと異なる場合もあります。

とりわけ以下の要因については、将来に関する記述で述べたものと実際の成果が異なる可能性があります:医薬品業界の規制や医薬品業界に影響を及ぼすおそれのある係争中の訴訟により、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.と旧シェリング・プラウ社の統合で期待した相乗効果が実現しない可能性、または期待した期間中に実現しない可能性について;両社の統合が達成できないリスクについて;取引関係の維持を以前より困難にする統合の途絶について;Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.による将来の市況予測の正確性について;Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.と旧シェリング・プラウ社の特許権や画期的製品の保護の有効性への依存について;米国や国際的な規制・保健政策の新規制定や変更、並びに訴訟や規制措置の対象となる可能性について。Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.および旧シェリング・プラウ社は、新たな情報、新たな出来事、その他いかなる状況が加わった場合でも、記述の更新を行う義務は負いません。将来に関する記述の記載と大きく異なる成果を招くおそれがあるこの他の要因については、Merck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.に関するForm 10-Kの2009年度年次報告書、および米国証券取引委員会(SEC)のインターネットサイト(www.sec.gov)で入手できるSECに対するMerck & Co., Inc., Whitehouse Station, N.J., U.S.A.のこの他の提出書類で確認できます。

サノフィ・アベンティスの今後の見通しに関する記述

このプレスリリースには、1995年民間有価証券訴訟改正法(修正を含む)でいう「今後の見通しに関する記述」が含まれています。今後の見通しに関する記述とは、歴史的事実を述べるものではない記述です。これらの記述には、計画と予測ならびにそれらの根拠となる前提、将来の財務結果、事象、事業、サービス、製品の開発および可能性に関する計画、目標、意向および期待に関する記述、ならびに、将来の実績に関する記述が含まれます。一般的に、今後の見通しに関する記述は、「予想」、「期待」、「見込み」、「予定」、「予測」、「計画」などの表現によって識別されます。サノフィ・アベンティスの経営陣はそのような今後の見通しに関する記述に反映された予想を妥当と考えますが、投資家は今後の見通しに関する情報と記述がさまざまなリスクと不確実性の影響を受けやすく、それらの多くが予測困難であり、通常サノフィ・アベンティスが制御できず、そのために実際の結果と進展が、今後の見通しに関する情報と記述の中で表現された、暗示された、または予測されたものとは大幅に異なる可能性があることに注意してください。そのようなリスクと不確実性には、研究開発、市販後を含む今後の臨床データおよび解析、薬剤・機器・生物学的製剤などの製品候補について提出される申請の承認の是非および時期に関するFDAやEMAなどの規制当局の決定、ならびにそのような製品候補の利用可能性や商業的可能性に影響を及ぼすラベリングその他の問題に関する当局の決定に付随する不確実性、製品候補が承認された場合に商業的に成功するという保証の欠如、代替治療薬の将来的な承認および商業的成功とグループが外部成長の機会から利益を得る可能性に付随する不確実性、ならびにサノフィ・アベンティスの2008年12月31日終了事業年度フォーム20-F年次報告書の「リスク要因」および「今後の見通しに関する記述」項目を含む、サノフィ・アベンティスが作成したSECおよびAMFに対する公の届け出の中で議論されているかまたは特定されているものが含まれます。サノフィ・アベンティスは、適用法によって義務付けられている場合を除き、今後の見通しに関する情報または記述の更新または見直しを行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先:

サノフィ・アベンティス株式会社
コミュニケーション部
TEL:03-6301-4148